



伊勢春慶

“お伊勢さん”で全国的にも知られた伊勢市。木目の美しさをそのままに届ける、伊勢の伝統工芸・伊勢春慶を取材してきました。

◎選ばれ、求められ、再び表舞台へ

江戸時代から昭和30年代ぐらいまで盛んに製造された伊勢春慶の漆器は、戦後の生活様式の変化と共に、一度は姿を消しました。しかし、最近になってライフスタイルの見直しと再生を願う人々の思いが実を結び伊勢春慶を復活へと導きました。木目の特徴を活かし、職人の細やかな仕事が施された漆器は、伝統的なものから、現代の暮らしに合ったカジュアルなものまで多種多様です。今回は、復興を遂げた伊勢の伝統技術を見学に行ってきました。



▲作業中の塗師 森さんです。

今回からレポーターに加わりました。よろしくお願ひします。



新矢 レポーター

伊勢といえば11月3日に宇治橋渡始式が行われたね



▲手提重(左)と小箱(右)です。木目を活かした塗りがとてもキレイ。

▼盆、重箱、写真立て、名刺入れなど工房で展示販売されています。



◎新！伊勢春慶塗

伊勢市を流れる勢田川のほとりを歩くと、昔の建物が建ち並び通りがあります。その中の伊勢春慶デザイン工房を訪ねました。昭和50年代には、一度途絶えた伊勢春慶はその後復興を遂げ、現在は箱物や膳など伝統的な「オーソドックス春慶」と、大学生とのコラボレーションによって出来上がった現代向けの「カジュアル春慶」などの商品があり、その美しさに思わず目を奪われてしまいました。

塗師と呼ばれる漆塗りの職人さんの実演では、ムラや埃を許さない丁寧できめ細やかな塗りの技術を見学させていただきました。伝統を守りつつ、また時代に合わせて進化する伊勢春慶を、皆さんも一度手にとり、使ってみてはいかがでしょうか？



▲入れ子



▲ボールペンの持ち手部分に春慶塗りが施されています。



▲昔の建物が残る河崎の町並みです。(現 伊勢河崎商人館)



まちかど博物館 伊勢春慶デザイン工房

- 所在地 〒516-0009 三重県伊勢市河崎2丁目25-29
- 開館時間 10:00~17:00 (火曜日休館)
- お問い合わせ先 TEL.0596-29-1285
- URL http://www.ise-shunkei.com/koubou.html

ボウリング部

代表 齋木 翔太 (人文学部社会科学科 3年)

【URL】http://www.geocities.jp/mie_bowlingclub_since_1981/top.html



活動は毎週水曜日・土曜日 津グランドボウル

ボウリング部は1981年から続いている伝統のある部です。三重県の大学では唯一のボウリングサークルです。

現役とOBの約10名で、のびのびと活動しており、来年の試合に向けて日々練習を重ねています。今後は、より多くの大会・試合を経験し、さらなるレベルアップを目指します。

ボウリングは才能・年齢を問わず一生楽しむことのできるスポーツです。“娯楽”としてのボウリングではなく、“スポーツ”としてのボウリングを広めたいと思っています。



私たち小原流華道部は、お稽古の合間にも話に「花を咲かせ」、男女仲良く和気あいあいと活動しています。お花は季節を感じることができ、心を穏やかにしてくれます。毎年11月の大学祭では、部員一人ひとりが思い思いに生けた花を展示しています。



▲初心者でも大丈夫。



▲ロックタウン鈴鹿にて。

また、今年の6月に鈴鹿で行われた「超人列伝」というイベントでは、お客様の前で花を生けるパフォーマンスを行いました。今後もこうした地域でのイベント活動に積極的に参加していきたいと考えています。



週に一回、先生(前列左から3番目)をお招きして指導を受けています。▼

活動は月4回 主に金曜日 翠陵会館2階和室

小原流華道部

代表 野路 朋加 (人文学部社会科学科 4年)